

サイバーリーズン、 中堅企業向け次世代エンドポイントセキュリティソリューション 「Cybereason Simple Security」を提供開始

1 ライセンスから使える EDR、NGAV、分析サービス

AI(人工知能)を活用したサイバー攻撃対策プラットフォーム「Cybereason」を国内向けに提供するサイバーリーズン合同会社(本社:東京都中央区、代表執行役員社長:エリック・ネイゲル、以下「サイバーリーズン」)は、国内シェア1位^{*1}の「Cybereason EDR」、「Cybereason NGAV」および各種サービスを低コスト^{*2}・低負荷で導入・運用できるパッケージとして、中堅企業向け次世代エンドポイントセキュリティソリューション「Cybereason Simple Security (サイバーリーズン・シンプル・セキュリティ)」を販売することを発表します。受注開始は8月中旬を予定しています。

近年、ランサムウェアをはじめとするサイバー攻撃は巧妙化しており、従来のアンチウイルス製品を容易にすり抜けて企業システムに侵入します。特に、中堅企業はセキュリティ対策が十分ではない場合が多く、ランサムウェア被害のリスクが非常に高くなっています。

警察庁の調査^{*3}によると、ランサムウェア被害の52%が中小企業に集中しており、61%の被害組織が従来のウイルス対策ソフトで攻撃を検知できなかったことが判明しています。侵入に気づかず放置すると、システムダウンや情報漏洩などの甚大な被害だけでなく、事業停止に追い込まれる可能性もあります。従来のセキュリティ対策では、もはやランサムウェア被害を防ぐことはできません。今、必要とされているのは、攻撃がすり抜けた後も被害を最小限に抑える対策です。

このたびサイバーリーズンが提供する中堅企業向け次世代エンドポイントセキュリティソリューション「Cybereason Simple Security」はこのような課題を支援し、アンチウイルス製品では防ぎきれない最新サイバー攻撃から、中堅企業の情報資産を保護します。

■「Cybereason Simple Security」の特徴

手軽に導入

- 1台から導入可能(最大エンドポイント数:300)
- 3つのパッケージから選択(Basic、Advanced、Premium)
- ポリシーの設定は一括して提供
- センサーをインストールするだけですぐに利用可能

感染後の被害を最小限に防ぐ最後の砦

- 6年連続 EDR/EPP シェア No.1^{※4}のサイバーリーズンの NGAV、EDR をフル機能でバンドル
- Cybereason NGAV Simple: AI で未知/既知のウイルスをブロック
- Cybereason EDR Simple: ウイルス対策ソフトをすり抜けた攻撃を検知、対応

専任者がいなくても簡単に運用 - 運用を支援するサービスをセットで提供

- EDR 自動分析サービス: 完全自動化による脅威監視、分析、隔離
- セキュリティサービスデスク: セキュリティの相談窓口
- Windows PC プロテクション強化サービス: PC セキュリティ診断、ハイジーン、Web フィルタ、デバイス制御
- 初期導入サービス: センサーのインストーラー作成、導入支援
- センサー展開代行サービス: お客様先でセンサーインストールを実施

今回の製品発表について、サイバーリーズン合同会社の代表執行役員社長であるエリック・ネイゲルは次のように述べています。

「業種問わず多くのお客さまに採用され、国内導入実績 6 年連続 No.1 を誇る EDR と運用負荷軽減を支援する各種サービスを低コスト・低負荷で導入できる「Cybereason Simple Security」を日本市場に提供できることを嬉しく思います。このパッケージを通して、日本の中堅企業の皆さまがサイバー攻撃の脅威から解放され、日本経済のさらなる発展につながることを期待しています。」

■販売パートナー様からのエンドースメント(五十音順)

テレワークや DX の推進に伴い、サイバー攻撃のリスクは組織規模を問わず高まっており、あらゆる企業におけるセキュリティ強化が急務となっています。このたび、国内シェア No.1 の EDR 製品と運用負荷軽減を支援する各種サービスがバンドルされた「Cybereason Simple Security」のリリースを心より歓迎いたします。加盟している全国 30 社の地域 Sler がサイバーリーズンの高度な EDR ソリューションを多くの中堅企業様に提供できることを大変嬉しく思います。

一般社団法人 SWJDC

理事長 高杉賢治 様(株式会社アイアット OEC 常務取締役)

昨今、巧妙な手口でサプライチェーンを踏み台とした国内大手企業などへのランサムウェア攻撃が見受けられます。

建設業界においても DX の推進に伴い、サイバー攻撃のリスクは増々高まっており、組織の大小を問わず多くの関連企業におけるセキュリティ強化が急務となっています。

高度な EDR 機能と他社にはない運用支援サービスをセットで提供するエンドポイントセキュリティソリューション「Cybereason Simple Security」の発表を心より歓迎し、販売代理店として国内企業にお



ける安心安全なデジタル環境構築の実現に貢献してまいります。

大林グループ 株式会社オーク情報システム

取締役 デジタル事業部長 兼 営業統括部長 築嶋浩司 様

攻撃手法の高度化は止まることを知りません。弊社が事業展開している四国の中堅企業に於いても例外ではなく、常に最新のセキュリティソリューションが求められます。「Cybereason Simple Security」は、EDR 機能や自動分析サービスなどにより、中堅企業のセキュリティリスクを低減し、安心・安全な働き方を促進するとともに、情報資産を脅威から守ることを期待しています。販売代理店として、セキュリティ対策に悩む中堅企業の皆様に積極的に提案し、中堅企業の皆様のセキュリティの体制強化に貢献してまいります。

四国通建株式会社

取締役 ICT 事業部 近藤靖 様

昨今のサイバー攻撃手法の高度化は止まることを知りません。中堅企業も例外ではなく、常に最新のセキュリティソリューションが必要です。「Cybereason Simple Security」は、ウィルス侵入後も EDR 機能や自動分析サービスなどにより、中堅企業のセキュリティリスクを低減することが期待できます。販売代理店として、また「Cybereason EDR」を導入したユーザとして、セキュリティ対策に悩む中堅企業の皆様に積極的に提案し、中堅企業の皆様の安心安全な働き方の促進に貢献してまいります。

株式会社ハイエレコン

代表取締役社長 上田康博 様(一般社団法人広島県情報産業協会 会長)

このたび、「Cybereason Simple Security」の発表を心より歓迎します。昨今、サイバー攻撃の標的はもはや大企業だけではありません。サプライチェーン攻撃など巧妙な手口で、中堅企業も狙われています。事業継続性を維持するためにも、EDR は必須のセキュリティ対策です。サイバーリーゼンの高度な EDR ソリューションと弊社の運用代行サービスで多くの中堅企業様にご支援できることを大変嬉しく思います。

リコージャパン株式会社

執行役員 デジタルサービス企画本部 副本部長 服部伸吾 様

■ディストリビューター様からのエンドースメント

昨今、サイバー攻撃の標的はもはや大企業だけではありません。サプライチェーン攻撃など巧妙な手口で中堅企業も狙われています。

事業継続性を維持するためにも EDR は必須のセキュリティ対策です。

国内シェア No.1 の EDR 製品と運用負荷軽減を支援する各種サービスがバンドルされた



「Cybereason Simple Security」のリリースを心より歓迎いたします。

今後ともサイバーセキュリティリスクに悩む中堅企業の皆様のセキュリティ対策強化に貢献してまいります。

ソフトバンク株式会社

執行役員 法人プロダクト&事業戦略本部長 竹綱洋記 様

昨今、サイバー攻撃のリスクは組織規模を問わず高まっており、あらゆる企業におけるセキュリティ強化が急務となっています。このたび、国内シェア No.1 の EDR 製品と運用負荷軽減を支援する各種サービスがバンドルされた「Cybereason Simple Security」のリリースを心より歓迎します。

国内のディストリビューターとして、本ソリューションを積極的に提案し、中堅企業の皆さまの安心安全なデジタル環境の実現に貢献してまいります。

SB C&S 株式会社

取締役 専務執行役員 兼 ICT 事業本部長 永谷 博規 様

サイバーリーズンは、今後ますます巧妙化・多様化するサイバー攻撃に対して、「Cybereason MTD」、「Cybereason XDR」、「Cybereason EDR」および「Cybereason Endpoint Prevention (NGAV・Endpoint Control)」「Cybereason MDR サービス」などの製品・サービスの強化に取り組むことで、お客様のシステム環境における高い投資対効果とセキュリティ対策強化の実現を支援していきます。

■製品詳細ウェブページ

URL: <https://www.cybereason.co.jp/products/simple-security/>

<サイバーリーズン合同会社 会社概要>

社 名:サイバーリーズン合同会社

設立日:2016年3月9日

代表執行役員社長:エリック・ネイゲル

所在地:東京都中央区京橋 1-17-10 住友商事京橋ビル 8階

事業内容:サイバー攻撃対策プラットフォーム「Cybereason」の日本市場での提供およびそれに付帯する事業

URL: <https://www.cybereason.co.jp>

<サイバーリーズンの概要>

サイバーリーズンは、米国に本社を置き、40カ国以上に顧客を持つ非上場の国際企業で、エンドポイントやクラウドなど企業のエコシステム全体を標的としたサイバー攻撃を終息させるため、XDR、EDR、EPPソリューションとMDRサービスなどのセキュリティサービスを提供しています。

Cybereason Defense Platform は、進化し続けるランサムウェア攻撃や高度な攻撃手法に対して圧

倒的な防御、検知、対応能力をお客様に提供するとともに、すべてのデバイス、ユーザー、システムへの一連のサイバー攻撃をコンテキストに富んだインテリジェンス (MalOp) として比類のない速度と精度で可視化することで、サイバー脅威データをビジネスにおける実用的な意思決定手段に変えることができます。

※1 出典:株式会社アイ・ティ・アール

「ITR Market View:エンドポイント・セキュリティ対策型/情報漏洩対策型 SOC サービス市場 2023」

※2 サイバーリーズン・ジャパンが提供している大企業向け製品と比較

※3 出典: 警察庁 令和5年上半期におけるサイバー空間をめぐる脅威の情勢等について

https://www.npa.go.jp/publications/statistics/cybersecurity/data/R05_kami_cyber_jousei.pdf

※4 出典:デロイト トーマツ ミック経済研究所株式会社「外部脅威対策ソリューション市場の現状と将来展望 2023 年度 サイバーセキュリティソリューション市場 19 版目」

<https://mic-r.co.jp/mr/03020/>

- Cybereason および Cybereason のロゴは、Cybereason Inc.の米国、日本およびその他の国における登録商標または商標です。
 - その他、このプレスリリースに記載されている会社名および製品・サービス名は、各社の登録商標または商標です。
 - このプレスリリースに記載されている内容、製品・サービスの価格、仕様、問い合わせ先およびその他の情報は、発表日時点のものです。これらの情報は予告なしに変更される場合があります。
-